

HOT・ホッと・くまもと : 新春号

幸山政史通信 2010.Spring vol.21

2010(平成22)年は熊本市にとってどのような年になるのでしょうか?全国的に不況はまだまだ続きそうですし、新政権の方向性も不透明なままです。そんな中にあっても、熊本市はこれまで着実な歩みを続けてきました。行財政改革や市民協働のまちづくりなど、地味なテーマではありますが、目標に向かって確実に前進してきました。そして一昨年の富合町との合併に続き、今年は3月に城南・植木両町との合併が決定しています。

来年にはいよいよ熊本に新幹線がやってきましたし、その翌年には政令指定都市への移行が待っています。ホップ・ステップ・ジャンプではありませんが、ここ数年は熊本市が更なる飛躍をとげることが出来るかどうか、とても重要な時期を迎えることになります。

私も市長に就任して8年目、2期目の最後の年を迎えることになりました。これまで本当に貴重な経験をさせていただき、多くの市民の皆さんがいらっしやいます。冒頭に先行き不透明と申し上げましたが、これからの熊本市は、政令市移行により国や

県から自立し、自治基本条例の施行に伴い市民協働によるまちづくりを更に進めることにより、自らの力で必ずや未来を切り開くことが出来ると確信しています。私自身は、昨年対談した東京大学大学院の姜教授から学んだ「半歩前を行くリーダー」を目指して、市民の皆さんとともに歩み続けたいと思います。今年もどうぞよろしくお願います。

”半歩前を行くリーダー”として 市民協働のまちづくりを

新年あけまして

おめでとぅございませす。

熊本市長 幸山政史



2010年 幸山政史の誓い

「歴史と伝統ある熊本市を
新たなステージへ」

幸山政史



VS

姜尚中



くまもとの無限の可能性を世界へ

市政を斬る

政治学者の東京大学大学院教授・姜尚中氏と幸山政史の対談イベントを、平成21年10月17日(土)「熊本大学工学部百周年記念館」にて開催。政権交代から熊本の未来像まで、熱く語る両氏に、会場は熱気に包まれました。

政権交代は”無血の革命“

幸山 2009年、国民はついに政権交代を突き付けました。

姜 そうですね、小泉さんの郵政民営化選挙であれだけ盛り上がった後に、それがはじけた。国民は学習したんですよ、今回の政権交代は「政治を変えたい」という国民の期待が、かなり高かったようです。

幸山 55年体制以降、自民党政権が続いてきました。私が市長になって7年の間に5人も首相が交代しているんです。小泉さんが「政治を変える」と言った後も、同じ体制が続いたことを考えると、いろんな問題点があったのでは？

姜 まず私たちが気付くべきことは、これまでの日本繁栄の方程式が、実は壊れつつあるということです。具体的には輸出関連産業が、円安で空前の企業収益を出したにも関わらず、地場産業



第1部では幸山自ら、「81の公約」など2009年の取り組みについて進捗報告。市民へ情報を開示するとともに、自らの思いを語った

や所得水準は上がらなかった。さらにアメリカ経済が破綻し、世界経済の大きなメカニズムが変わろうとしています。

幸山 世界の経済状況が変化すると日本のポジションも低下し、政治自体に大きな変化が求められる。それが政権交代へつながったといえるでしょう。

姜 私が一番恐れているのは、新政権が100日ももたずに退陣に追い込まれること。そうなれば、国民は政党政治にイエローカードを突きつけて、もう主権を投げ出してしまおうのではないかと思いますね。

幸山 選ばれた政党側の我慢もあれば、選んだ国民側の我慢も必要ですね。現政権が余りにも多くの取り組みを打ち出して、本当に実現可能なかと懸念しています。

姜 全く同感ですね。今回の政権交代は”血を流さない革命“なんです。今ようやく国民は革命を起こすとどうなるかを実感しているのではないのでしょうか。まずは情報開示に意を注いで、マニフェストに踊らされることなく確実に進める必要があります。最も負の影響を被るのは地方です。永田町が30cm震えると、地方は何mも震える。その共振がどれほど影響力を持つものか、閣僚は理解しているんで

母校・済々黌高等学校
野球部を訪ねて



PHOTO



PHOTO



PHOTO



PHOTO

姜尚中・幸山政史
熊本城をゆく



PHOTO



PHOTO



PHOTO



プロフィール：姜尚中 かん・さんじゅん
1950年熊本生まれ。現在東京大学大学院情報学
環・学際情報学府教授。専攻は政治学、政治思想史。
テレビ・新聞・雑誌などで幅広く活躍。



国内やアジアに向けて ”くまもと力”を発信

姜山 姜さんは、著書「リーダーは半歩前を歩け」の中で、七つのリーダー・ハワーに触れておられます。現代、求められる理想の政治家像とは？

姜 情報化が進み、価値観が多様化する時代です。かつて一歩先を行く「俺に付いて来い」タイプのリーダーがいましたが、現代では成り立たない。逆に半歩も前を歩けないようでは、決断力もなく、国民を盾にリスクも引き受けないということですから、リーダーにはなれません。幸山市長と蒲島知事の共通点は”確実に半歩前をゆく人”です。リーダーは有権者の水準を表すバロメーター。熊本の皆さんは学習できている証ですよ。

7年前は政権交代を起こした側の立場で、「変えなければならぬ」という思いが非常に強かった。新政権もそうじゃないかと思っています。ただ、経験を通じて、任せるところは任せ、さまざまな要素を組み合わせ、最善のものを作っていくと割り切ったんです。中には時間がかかる案件もあるのは、当たり前です。

姜 理想のリーダー像は、気概にあふれる7年前の幸山さんのような人かもしれません。政治には”詩”が必要。幸山さんは自身の公約の進捗報告を達成率で表現するけど、大切なことは市民とイメージを共有すること。あれもする、これもするというプラスの政治から、今後はマイナスの政治へと転換せざるを得ない”痛み”の時代。熊本市の10、20年後のあるべき姿を、幸山さんの言葉で市民に伝えてください。

姜 熊本市は水と森の都であり、澄み渡った空気や山海を携えた素晴らしい郷土です。歴史遺産もあるのですから、「農業」と「観光」をどう打ち出していくかが非常に重要です。全国や海外から観光客を誘致するためにも、メディアや大学、企業などと行政がうまくタイアップして”よかとこ、くまもと”の魅力を発信してください。

幸山 九州の真ん中に位置する熊本市で如何に交流人口を高めていくかが、大切なキーワードになります。アジアも視野に入れ、可能性を最大限に生かして仕掛けていきますよ。

姜 今日案内していただいた「熊本城本丸御殿」などは素晴らしいの一言に尽きます。こうした財産は海外に向けて広く伝えるべきで、一過性で終わってはいけません。わくわく都市くまもとというネーミングを観光資源として、”アジア有数の保養地”を目指してはどうですか？自然環境や文化財を守りながら観光都市として立ち、雇用を生み、サービスを供する。熊本市は無敵の可能性を秘めていると思いますよ。将来、日中韓首脳会談を熊本市で開催できるといいですね。

幸山 力強いエールをありがとうございます。応援よろしくお願ひします。

《幸山政史事務所から》

新年の抱負をお伝えします

平成22年 8回目の「新春の集い」のご案内

2010年も恒例の「新春の集い」を開催いたします。2期日も残り1年となり、総決算の年となりますので、ぜひ直接会って叱咤激励して頂ければと思います。ご都合に合わせて日程をお選び下さい。会場でお会いできますことを心より願っております。

『幸山政史かたりはじめ』

平成22年 幸山政史を応援する皆さまとの「新春の集い」のご案内

曜日	開始時間	対象地区	会	場
1月 9日 (土)	18:30	天明地区	たておか会館	熊本市並建町173 電話 (096)227-0017
1月16日 (土)	18:00	北部地区 (川上・北部東)	ロマネスクリゾート菊南	熊本市鶴羽田町659 電話 (096)344-5600
1月17日 (日)	18:00	北部地区(西里)	ロマネスクリゾート菊南	熊本市鶴羽田町659 電話 (096)344-5600
1月23日 (土)	18:30	飽田地区	はやしだ	熊本市無田口町1719 電話 (096)227-0076
1月30日 (土)	18:30	河内地区	夢美咲	熊本市河内町船津2709-36 電話 (096)276-1866
2月 6日 (土)	18:30	龍田・託麻地区 (武蔵・弓削・楡木・楠)	火の国ハイツ	熊本市石原2-2-28 電話 (096)380-3305
2月12日 (金)	18:30	市内全域	KKRホテル熊本	熊本市千葉城町3-31 電話 (096)355-0121

お申込み方法

主催：幸山政史後援会／申込期限：各会場とも開催日1週間前／申込先：幸山政史事務所／申込方法：電話・FAX・メールなど

シリーズ 幸山政史の素顔な話

前号に引き続き、プライベートなことから性格についての質問、最近の話題について、スタッフからの質問に答えてもらいました。



Q 今年の目標は？

A 市長としては、3月の城南町・植木町との合併を果たし、新市として順調な滑り出しをすることです。もちろん政令市移行に向けた準備も並行して進め、いよいよ来年に迫った新幹線開業に向けた準備も本格的に進めること。そして昨年は「わくわく都市くまもと」を宣言しました。ここに暮らす市民の皆さんがワクワクし、そしてここを訪れる方々にそのワクワク感が伝わるような、まちづくりを進めていきたいです。個人的には昨年は1週間ほど休養し、多くの皆さんにご迷惑をかけたので、健康管理には十分気をつけたいと思います。

Q 国の事業仕分けについてどう感じますか？

A 一定の評価はしています。複雑な国の予算が分かりやすくなったこと、極端な天下りなど無駄が浮き彫りになったことなどは評価すべき点だと思います。ただ、財務省主導であるとか、科学技術の評価、仕分け人が利害関係者であるか否かなど、問題点も明らかになってきています。要は、事業仕分けというものは、予算編成のプロセスの一つであるということを確認したうえで、最終的な予算編成に活かしていくことが大事だと思います。

Q 英会話レッスンの進み具合はどうか？

A 一進一退といったところでしょうか。週に1回は昼休みの時間を利用して、と考えてはいますが、その時間が確保しにくくなってきています。それでも今後も続けていきたいと思っています。とにかく苦手意識だけは何とか払拭したいものです。

Q 家の中で一番落ち着く場所はどこですか？

A 落ち着く場所は色々ありますが、例えば家族全員で囲む食卓やテレビの前のソファ、お風呂の中もそうです。その中で一番は、寝る前のベッドの中で本を読むひと時かもしれませんね。

次号以降も、お楽しみに！

●すべてお申し込み・お問い合わせはこちらまで

幸山政史事務所

〒861-5535 熊本市真町378-1

電話 096-245-3525 FAX 096-245-3542

事務所へのメールは jimusho@kohyama-office.com

ホームページ

<http://www.kohyama-office.com/>